

イエス＝キリストが生まれた年を紀元元年とし、これより前を紀元前(B C)、後を紀元後(A D)といいます。
 また、100年間を1世紀と数え、西暦2000年は20世紀で、西暦2001年は(1)世紀です。
 さらに、現在の元号は(2…漢字で)ですが、この元号は日本だけで通用するものです。そして、明治時代からは、一人の天皇に対して一つの元号が使われています。

時代区分

社会のしくみで分けると															
原始		古代			封建(中世・近世)					近代		現代			
政治の中心地や時代の特徴で分けると															
---		天皇の時代 約900年			武士の時代 約700年					天皇の時代…約80年 民主主義の時代					
旧石器	約1万年	700～800	約400年	約80年	約400年	約140年	約240年		約30年	約260年	44年	14年	62年	32年	2年
	縄文	弥生	古墳	奈良	平安	鎌倉	室町	戦国	安土・桃山	江戸	明治	大正	昭和	平成	令和

日本列島

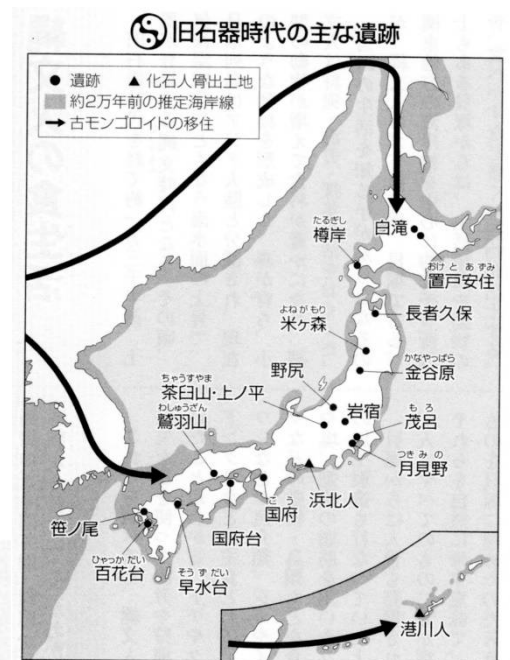
今から1万2000～1万3000年前、氷河が溶けて海面が上昇し、今日の日本列島ができたと考えられています。また、マンモスやナウマン象の化石が(3…? 湖)から見つかっています。



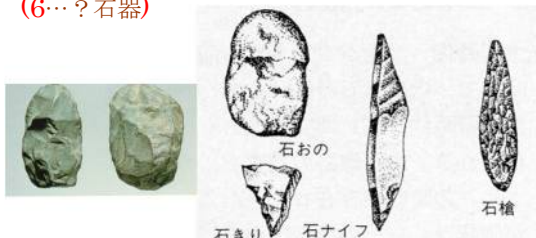
このことから分かることを答えなさい。(記述1…日本列島は・・・)
 また、化石とともに打製石器も発見されています。

旧石器時代

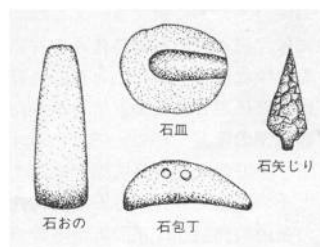
この時代の人々は簡単な小屋や洞くつなどに住み、狩りや木の実などの採集をしながら移り住む生活をしていました。狩りは旧石器のやりなどで行なわれ、火は使われていましたが土器はありませんでした。そして、日本に旧石器時代があったことを最初に明らかにした遺跡が群馬県の(4)遺跡です。1946年に(5…人名)という青年がそれを発見しています。また、石器は石を砕いただけの簡単なつくりの(6…? 石器)から、全部または一部を磨いて形を整えた(7…? 石器)へと進化しています。



(6…? 石器)



(7…? 石器)



左は、火山の溶岩が固まってできた
(8…石の種類)で作られた打製石器です。
とてもするどくて獣の皮をはぐのに
適しています。この石器は青森県の



三内丸山遺跡から発見されています。しかし、青森県ではこの
種類の石はとれず、これは長野県や北海道で産出されたもの
です。そして、それが、朝鮮半島やロシア東部のシベリアでも
発見されています。このことから分かることを答えなさい。

(記述 2…この時代から・・・)

縄文時代

この時代には、気候の変化によってナウマン象のような大型
動物がいなくなり、シカやイノシシなどが増えています。
当時の人々は弓矢と犬を使って獲物をとっていたようです。



左は千葉県の加曽利貝塚で発見された
ものです。けもの骨はばらばらの状態で発見されているのに対し、この骨はきちんと
葬られています。このことから分かることを答えなさい。(記述 3…犬は人間が・・・)

さらにこの時代は温帯林が広がり、ドングリやクリ、トチの実などが採れる
ようになっています。右資料から、この時代の人々が食べた食べ物の季節を
春…ハ 夏…ナ 秋…ア 冬…フと記号で答えなさい。
木の芽・はまぐり…(9) マグロ…(10) いのしし…(11)



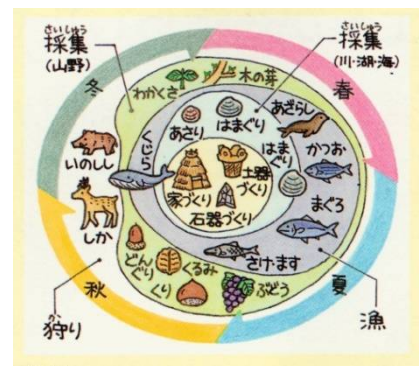
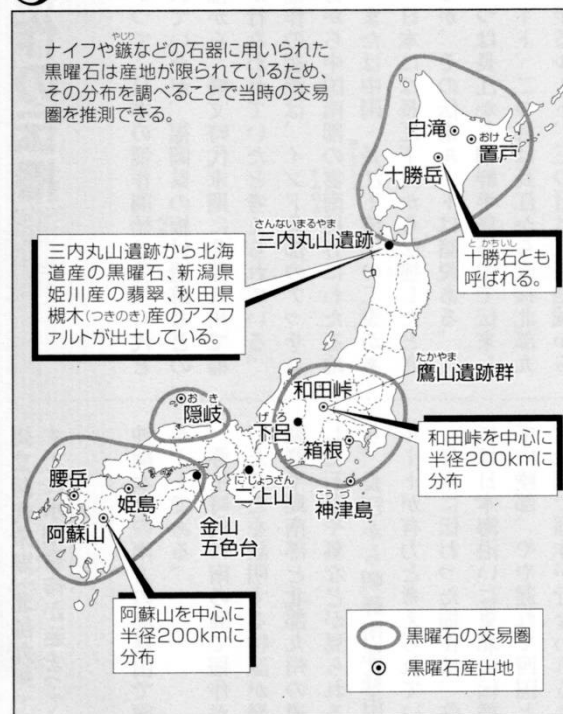
左は縄文時代の人々が使った土器です。縄目の文様が
つけられているものが多いことから(12…?土器)とよばれ
ます。

肉や魚や貝などは煮ることで栄養の吸収がよくなり、殺菌もでき、保存も
可能になります。そのことで脳の発達や体の成長がうながされ、寿命も
伸びて人口の増加にもつながったと考えられています。

さらに、食生活がそれまでの移動生活から定住生活へと変わるきっかけになったことなど、
土器の発明ははかりしれない恵みをもたらしています。

こうした変化を2つにまとめなさい。(記述 4)

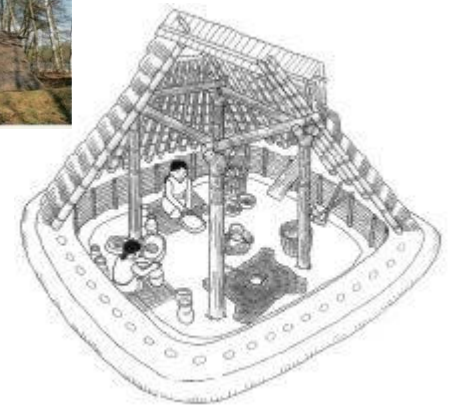
黒曜石の分布にみる縄文人の広大な交易圏



高さ32cm

縄文時代は、1万3000～1万2000年前から紀元前5～4世紀ごろまでの1万年以上続いたと思われます。

かなり早くから定住生活をしており、飲み水を得やすい水辺近くの台地の上に、右の(13…?住居)をつくり集落を営んでいたようです。浅く掘った穴の上に柱を立て、屋根を茅などでふき、中央に炉をつくって5～10人が住んでいたと考えられています。東日本の一部では、鎌倉時代までこうした住居を使っていたことが分かっています。また、この時代は住居のつくりや大きさにあまり差がありません。



集落の近くには貝殻やこわれた道具が捨てられていました。このゴミ捨て場を貝塚といい、ここから土器や磨製石器、骨角器(動物の骨や角で作られた道具)や糞石(人のウンコ)などが見つかっています。写真の糞石は福井県の鳥浜貝塚で発見されたものです。この糞石を解析することで、縄文の人々の食べていたものや当時の気候のようすが分かり、貝殻からはその地域の(14…?線)のようすなどを知ることができます。

こうした貝塚は、モースが発見した東京都(15…地区名)にある(15)貝塚が知られています。

モースとは明治政府に招かれたアメリカの動物学者で、東京大学で動物学を講義するかわら貝塚を発掘調査し、わが国の考古学(昔のことを調べる学問)の基礎を築いた人物です。

どくろ
土偶



高さ32cm



縄文のビーナス



たてあな

縄文時代最大の遺跡が青森県青森市にある(16)遺跡です。最大で500万人をこえる人口があったことが、竪穴住居の跡から分かっています。この遺跡をふくむ17の遺跡は「北海道・北東北の縄文遺跡群」として、世界遺産に登録されています。

また、左の5～30cmの土製の人形を(17…漢字2字)といいます。魔よけのほか、女性を表すものが多いことから安産を祈るためのものや、豊かな獲物や家族の繁栄を願う宗教的な製作物であると考えられています。この時代は自然にたよることが多い不安定な生活のため、人々は自然をおそれうやまい、まじないによって生きていたようです。右は縄文のビーナスとよばれ、国宝になっています。長野県八ヶ岳山ろくの棚畑遺跡(縄文中期)から発掘されたもので、妊娠しているようなお腹には、縄文人の豊かな実りを願う気持ちが表現されていると思われます。さらに、死者の葬り方にあまり差がありません。

こうしたことから、この時代はどのような社会であったと考えられますか。(記述5…貧富の・・・)

弥生時代

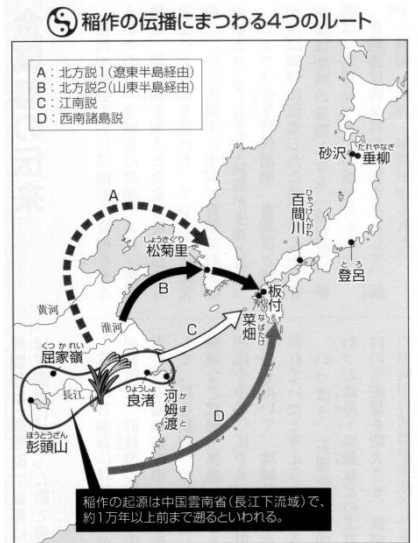


縄文時代の終わりごろ、中国や朝鮮半島から米づくりと鉄器・青銅器などが伝えられ、左のようなかたたくて薄い文様の少ない実用的な(18)土器がつくられるようになっていきます。

これらは、1884年に東京都文京区(18)町で最初に発見されています。そのため、この土器が使われた時代を(18)時代といい、

紀元前5～4世紀ごろから3世紀ごろまで、約700～800年間も続いたと考えられていましたが、最近の研究では、この時代が紀元前10世紀にはじまった可能性があることが分かっています。

また、米づくりは九州北部から日本の各地に広まり、紀元前2世紀ごろには日本の北の端の(19)県にまで達しています。当時の北海道と沖縄は日本とは別な国で、そこでは稲作は行なわれず、狩りや漁を中心とした生活をしていました。



この時代の人々は木で作った左の(20)をはいて田植えをし、(21)で刈りとった稲を(22…?倉庫)にたくわえて、土器で煮て食べていました。この倉庫は湿気を防ぐことができ、階段や柱の上の板には米を食べられないようにした(23…?返し)という工夫がなされています。



また、この時代は鉄器も使われていましたが、鉄器は貴重品だったためあまり普及せず、くわ・すき・きね・うす・田げたなどの農具のほとんどは木製のもので、磨製石器を使ってつくっていたようです。

金属器の使用

(24)



(25)



鉄をつくるには高い温度と高い技術が必要です。そのため、鉄器は普及しておらず、鉄よりも低い温度で溶ける銅に、すずを混ぜてつくった青銅器の銅剣や銅鏃が使われています。

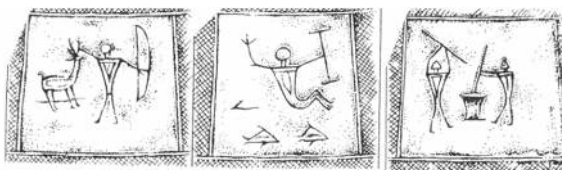
これも始めは武器として使われていましたが、やがて権威の象徴(支配力の大きさ)や祭りごと(政治)の道具の祭器として用いられるようになっていきます。

両刃の武器が(24)です。(25)は柄のところが中空になっており、そこに長い棒をさしこんで相手を刺し殺す武器です。これらはしだいに大型化していき、非実用的なものになっていったようです。

銅鏡…裏が鏡になっている



銅鐸



上の青銅の鏡を(26)と

いい、寺の鐘を平べったくしたような青銅器を(27)といいます。

いずれも祭りごとに使われたようです。

銅鐸には、狩りをする人の絵が描かれています。狩りをする人の頭は○で、稲の脱穀をする人の頭は△で描かれています。

これは何を意味していると考えられますか。(記述6…○は・・・)

戦争の始まり

米づくりが広まり、米のたくわえが多いか少ないかによって、人々の間に貧富の差や身分の差が広がっていききました。

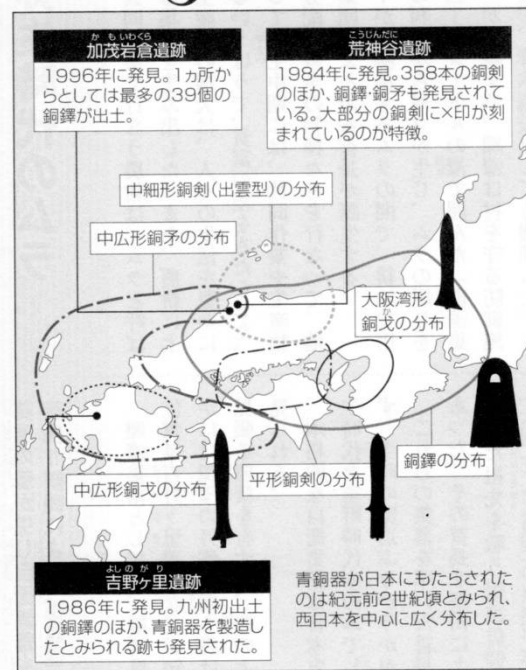


米づくりは共同作業が必要なうえ、天候などの影響を受けるので、農作業を指図したり豊作を占ったりする指導者が現れるようになってきたのです。

福岡県の板付遺跡から発見された指導者の墓に、権力を示す銅剣などが納められていたことからそのことが分かります。そして、土地や水、たくわえた米をうばいとろうとする村があらわれ、たくわえのある村はそれを守ろうとして戦争が起こります。稲作のはじまりが戦争のはじまりかも知れません。



青銅器の分布図

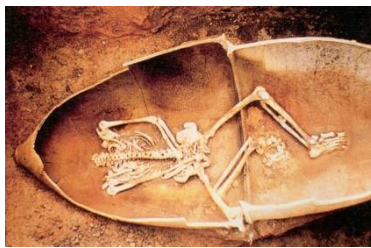


やがて、力の強い村がまわりの村を従えて小さな国をつくるようになり、村のまわりに敵の侵入に備えた濠がめぐらされた(28…?集落)ができてきました。有力な村の頭は(29)とよばれ、さらに小国をつくるようになると(30)とよばれるようになっていきます。



右は佐賀県にある弥生時代の最大級の環濠集落の(31)遺跡です。

2.5 kmにもおよぶ二重の濠をもっています。ここから発掘された3000を超える(32)という墓から、首のない人骨や矢じりがささったままの人骨が出土しており、戦争によって命をおとしていることが分かります。



さらに、敵の動きをいち早く知るための見張り小屋の(33…?やぐら)が建てられています。

そして、袖を縫い合わせた部分が残る絹織物も

発掘されています。こうしたことから、この遺跡は、この地域(小国)の中心であったことがうかがえます。

そして、弥生時代の半ば頃からは、木の葉形の大きな矢じりもあらわれています。

このことから分かることを答えなさい。(記述 7…弓矢が・・・)

また、静岡県の(34…前のページの)遺跡もこの時代の遺跡として知られています。



①紀元前(BC) 1世紀ごろの日本

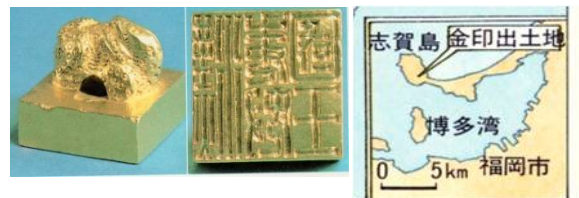
このころの日本には文字がないため、当時のようすは中国の歴史書から推し量るしかありません。

このころの日本は(35…漢字で)とよばれ、100あまりの小国に分かれていたようです。

きげんぜん せいぎごころ 紀元前 1世紀頃 の日本	らくろくぐん ちようせん 楽浪郡(朝鮮半島のピョンヤン付近)の海のかなたには、(36…漢字 2 字で)が住んでいて、100 あまりの小国に分かれている。そして、定期的(ていきてき)にみつぎ物をもってあいさつ(き)に来ているということだ。…『(37…中国(漢王朝)の書物名を漢字で)』より
---------------------------------	--

② 1世紀半ばごろの日本 奴国さん、57な苦勞の末に金印を

江戸時代に、福岡県博多湾の(38…島名。地図で確認)で(39…右写真のハンコ)が発見されています。1～3 世紀ごろの中国の光武帝が北九州の博多湾付近にあった小国家の奴国に授けたようです。



『(40…漢字で)』と刻まれ、「漢(中国)が、奴国を倭(日本)の国王と認める」の意味だと考えられています。

せいぎ 1世紀半ば頃 の日本	1世紀の中ごろ、(35)の奴国(日本の中の奴という国)の使いが、中国(漢)にみつぎ物をもってきたので、皇帝の光武帝が金印を授けた。…『(41…中国(後漢王朝)の書物名を漢字で)』より
----------------------	---

③3世紀ごろの日本 ヒミコさん、189(一躍)日本の女王に

3世紀の東アジアと金印の出土地



239年、(42…国名を漢字で)の女王の(43…人名を漢字で)が、ほかの国の侵略に備え、中国王朝の魏に後ろ盾(いざというときに助けてもらうこと)になってもらうため、みつぎ物を送り、魏の国王から「親魏倭王」の称号と銅鏡や金印などを授けられたといわれています。こうして、卑弥呼は2世紀後半に、強大な力をもっていた魏の力をかりて戦乱を治め、日本の女王となりました。また、まじないなどの宗教的な権威をもって人々を支配したようです。さらに、卑弥呼は人名であると思われていますが、当時の日本では本名を人に教えるとその人のものになってしまうという言霊信仰があり、(43)の名は魏から女王の名をたずねられた家臣が答えた女王の役職名(神に仕える巫女の役職)ではないかという説があります。

そして、このときの邪馬台国は北九州にあったという説や、大和(奈良県)にあったとする説、邪馬台国を三世紀の中国の発音で読むと「ヤマド」となり、後に日本を支配する大和朝廷の始祖のことであるから、今に続いていてその存在はないとする説もあり、いまだはっきりと分かっていません。

魏の兄さん、苦しいときには助けてね…b y ヒミコ

<p>3世紀ごろの日本</p>	<p>以前、倭には100あまりの国があったが、今では30ほどの国にまとまっている。…人々は、稲や麻を植え、蚕をかい、織物をつくっている。人々は税をおさめていて、市も開かれている。…身分の違いがはっきりしていて、身分の低いものが身分の高いものに出会うと道ばたの草むらによけ、話をするときにはひざまずく。…邪馬台国は、もとは男子が王であったが、国々が乱れ戦いが続いたので、国々が相談して、ある女性を王にした。それが(43…漢字で)である。この王はまじないによって人々を治めた。…『(44…中国(魏王朝)の書物名)』より</p> <p>そして、(43)が中国に使いを送ったのが(45)年のようです。</p>
-----------------	--